

令和6年度
事業報告書

横浜市泉区民文化センター

指定管理者 相鉄企業株式会社

① 施設の概要・指定管理者・施設の運営に関する業務報告

1 施設の概要

施設名	横浜市泉区民文化センター
所在地	横浜市泉区和泉中央南五丁目4番13号
構造・規模	鉄筋コンクリート造り 5階建（3～5階部分）
敷地・延床面積	専有延床面積 2,871 m ² （専有部分）
開館日	平成5年（1993年）9月3日

2 指定管理者

法人名	相鉄企業株式会社
所在地	横浜市西区北幸二丁目9番14号
代表者	代表取締役 齊藤 淳
設立年月日	昭和36年11月1日
指定期間	令和4年4月1日から令和9年3月31日まで

3 施設の運営に関する業務報告

（1）人員配置について

項目	人数（計画）	人数（報告）
館長/地域コーディネーター（兼 維持管理責任者）	1人	1人
副館長/地域コーディネーター（兼 事業責任者）	1人	1人
施設運営スタッフ（受付事務責任者1名含む）	4人	4人
舞台技術スタッフ（舞台責任者1名含む）	4人	4人
カルチャースタッフ	6人	6人

（2）開館日数について

令和6年度
347日

（3）利用状況等について

施設名	令和6年度		
	稼働率（日）	稼働率（コマ）	利用者人数
ホール	72.6%	62.7%	26,887人
ギャラリー	35.8%	35.8%	4,332人
会議室A	82.7%	57.2%	3,526人
会議室B	74.4%	51.0%	3,370人
リハーサル室	89.6%	51.9%	6,425人
創作室	88.8%	52.2%	3,930人
全施設	74.0%	53.4%	48,470人

② 令和6年度事業実績における考察

1. 施設運営について

人員配置につきましては、異動等により変動はあったものの、人員補充まで本社からの応援等で補い、期中からは計画どおり、職員、技術者、カルチャースタッフとも不足なく配置し、大きなトラブル・ご意見を頂くことなく施設運営を行うことができました。新型コロナウイルス感染症に係る感染防止対策につきましては、令和5年5月の新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行後も、施設の出入口および諸室の出入口への手指消毒装置設置および消毒セットの利用希望者への貸出しを行い、引き続き、利用者への安全安心を提供して参りました。

施設および事業の認知度向上のため、積極的な広報活動に努めて参りました。泉区連合自治会町内会様にご協力頂き、今年度も、各自治会町内会の掲示板・回覧板に自主事業のポスター掲出を行いました。この効果は大きく、事業来場者アンケートにおいては「自治会町内掲示板を見て来場した」という項目が上位に来る結果となっており、来場者数向上および泉区の文化振興の一助となることとなりました。また、相鉄線区内各駅への掲出、相鉄グループが運営している区内ショッピングセンターのデジタルサイネージおよびホームページ、相鉄公式X(旧Twitter)、相鉄線沿線でのイベント情報やお役立ち情報をお届けするアプリ「相鉄Style」に事業情報を掲載し、相鉄グループ力の有効活用を図りました。地域情報誌への掲載につきましては、事業記事など引き続き多大なるご協力を頂いております。

泉公会堂と同一の指定管理者による管理運営となったため、今年度も泉区の文化の二大発信拠点「IZUMITWINS」として、2館合同のオープンデーや防災フェアを実施するなど、同一の指定管理者によるメリットをPRしながら最大限に活かして参りました。また、合同の利用者会議や日頃の館長同士での交流により積極的な情報共有を行いました。

職員研修につきましては、「サービスマナー研修」「CSR全員研修」「ノーマライゼーション研修」「情報公開と個人情報保護研修」「危機管理・事故防止研修」「消防訓練・防災訓練」「管理事例の紹介」等の研修を行いました。

2. 施設管理について

館長自らが施設管理のプロである「建築物環境衛生管理技術者」の資格を保有していることおよびビルメンテナンスの技術職の経験があることから、より質の高い維持管理業務を行うことができました。法令等に則った施設の保守・点検や日常的な予防的修繕などの維持管理を行い、安全で快適な施設を維持しました。

保守管理および維持保全については、「設備等保守管理項目一覧」「施設管理計画」に則り適切に業務を実施し、必要であれば点検箇所や回数を増やし、常に施設に対して目配りや気配りを行い、施設の予防保全に努めました。保守管理を実行するにあたっては、施設利用を最優先と考え、利用者に影響がないよう保守点検を行いました。そのため、設備等の耐用年数や稼働時間等の専門知識を基に、作業の優先順位を考慮した活動計画を作成し、必要な作業を最適なタイミングで実施しました。また、ビル側の施設管理会社と同一の企業であるため、

以前にも増した設備面での情報共有を図ることができました。

3. 文化事業について

新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたことによって、座席数やマスク着用の緩和、来館者の連絡先取得が不要になるなど、コロナ禍前の対応に戻りました。

また、令和5年9月に開館30周年を迎え、今年度も引き続き、より区民の皆様に文化芸術を身近に感じて頂けるワークショップやコンサートなどを開催いたしました。

●定期的な音楽鑑賞会「アフタヌーンコンサート」

令和6年度より新シリーズとしてスタートしました。これまで開催してきた「ワンコインコンサート」は、2年間継続してきたことで、気軽に楽しめるコンサートを通じて文化施設のアピールやリピーターの増加に寄与しましたが、その役目を終えたと捉え、終了することにしました。

新たに上質な音楽を楽しめる機会を提供するため、これまで自由席だった座席を全席指定に変更し、開場時の混雑を緩和して来場者の利便性を重視しました。また、24時間購入可能でキャッシュレス決済が行えるLINEチケットを導入し、幅広い層のニーズに応えました。今年度は、木管アンサンブル、レジデンスアーティストによる2組、JAZZカルテット、アコーディオンとバイオリンのデュオ、フェリス女学院大学からの管楽器アンサンブル、朗読会など、幅広いジャンルの内容で開催いたしました。

●人材育成「レジデンスアーティストお披露目コンサート」

令和5年度に実施した「アーティストバンクオーディション ピアノ部門」にて合格した4組によるお披露目コンサートを開催しました。

アーティストバンクオーディションは次世代のアーティストを発掘し活躍の場を提供する試みで、募集部門を変えて毎年開催しています。

今年度は王道のクラシックを中心に繊細なタッチで奏でる若きピアニストたちの演奏をお楽しみ頂きました。

●人材育成「アートマネジメント企画講座～広報の魅力的なコンテンツ作り・編集の基礎を学ぼう～」

アートマネジメントとは、美術、音楽、演劇などの芸術活動を支援する際、イベント、プロジェクトの企画から広報、人材育成など統一的にマネジメントするなど多岐に渡ります。企画講座では、イベントに集客させる広報のコンテンツ、広報に欠かせないチラシ作りのヒントなどを座学とグループワークで学びました。

参加者は既に活動をしている方から興味があって勉強中の方、年代も幅広く参加されました。

●演劇事業「らふいゆ れふいゆ」

親子向けの演劇鑑賞として、「らふいゆ れふいゆ」を上演いたしました。生演奏やパントマイムを通じて、視覚的にダイレクトに物語を感じてもらうことを目的としています。多国籍による文化の違いや言葉の壁、多様化した障がいを超えて平等に楽しめるナンバー

バル（非言語）劇は、美しいメロディーとパントマイムの表現によって、言葉が分からない赤ちゃんから楽しむことができ、子どもたちの豊かな感性を育む機会となりました。

●幅広いジャンルの音楽鑑賞「JAZZ LIVE 2024」

横濱 JAZZ PROMENADE 実行委員会の共催事業として開催しました。

横濱 JAZZ PROMENADE は、毎年中区を中心に開催されている JAZZ イベントで、様々な施設や会場を使って賑やかに開催されています。総勢 13 名による JAZZ は珠玉の名曲が演奏され、来場者を魅了していました。

共催事業の広報協力としてパンフレットに掲載され、泉区外や都内から来場されるお客様も多くジャズの人気が伺えました。

●音楽関連ワークショップ「バイオリンワークショップ」

この事業は、ワークショップ終了後も自発的にサークルを作り活動を続けたり、趣味として生涯学習の要素を兼ねたり、音楽や楽器に触れる機会を提供することを目的としています。今年度で3回目となる楽器ワークショップでは、バイオリンを習いました。未経験者や初心者を対象に、最終日のホールでのステージ発表を目標に、月2回のレッスンを行いました。参加者は世代も様々で、最終日にはソロやグループの発表があり、レッスンの成果が見事に発揮されました。

●社会包摂・地域交流「IZUMI TWINS OPEN DAY」

テアトルフォンテの開館日に合わせて、泉公会堂と合同で「IZUMI TWINS OPEN DAY」を開催しました。このイベントは、地域の皆様への日頃の感謝の気持ちを込めて、普段区民文化センターを利用されない方々が気軽に文化芸術に触れる機会を創出することを目的としています。

昨年好評を博した地域で活動している方々によるハンドメイドマルシェも、今年度も継続しました。ハンドメイド作品の販売や体験ができ、家族連れで楽しむことができました。さらに、泉公会堂と回遊できるように文字スタンプラリーを実施し、泉区内の障がい者施設の自立支援協議会の協力の下、手作り雑貨やパンなどの販売も行いました。また、登録アーティストによる無料のミニコンサートも催され、賑わいを見せました。

今後も、誰でも気軽に楽しめる開かれた文化施設として、地域の皆様に貢献してまいります。

●体験型ワークショップ「まるたま craft のワークショップ」

木の小さな丸い玉を歳時記や童話に見立てて作る初年度から継続している人気のワークショップです。ハロウィン、クリスマス、干支、節句などをモチーフに年4回開催しました。リピーター、新規の参加者も多く、アンケートの結果を見ても続けてほしい声が多く、次年度も継続してまいります。

●体験型ワークショップ「はじめての風景画ワークショップ」

はじめてシリーズ第三弾として、美術家でもある当館スタッフが講師となり、風景画を楽しむワークショップを全3回の連続講座で開催しました。

講師が撮影した風景を元に、鉛筆でデッサンして、鉛筆画か水彩画で仕上げました。影の印影や濃淡を作る技法を教わりながら、参加者は熱心に描いていました。

●体験型ワークショップ「日本の伝統工芸ワークショップシリーズⅣ ベんがら染め手ぬぐいづくり」

日本の伝統技術を身近に体験してもらう人気のシリーズの第四弾です。初年度より人気のべんがら染めの手ぬぐいづくりを開催しました。べんがらは土から採取した酸化鉄という成分の天然素材です。土壌分解されるので、SDGsの目標でもある環境に配慮したものになります。知多木綿の天然素材の手ぬぐいに、「べんがら」の染料を使って染めていきます。ペットボトルに巻き付けて染める「しぼり染め」と均一な模様仕上がる「型染め」の二種類作りしました。身近で染め物体験の機会がないため、問い合わせが多く人気の高さが伺えました。

●体験型ワークショップ「日本の伝統工芸ワークショップシリーズⅤ 金継ぎワークショップ」

日本の伝統技術を身近に体験してもらう人気シリーズの第五弾です。金継ぎは漆と金粉を使って修復する日本の伝統技術です。このワークショップでは、入門編として合成材料である新うるしを使用してかぶれにくく乾きの早い簡易金継ぎを体験しました。割れたり欠けたりした器を持ち込むか、陶片を使った箸置きやアクセサリーが体験できました。金継ぎ体験は好評で、また参加したいとの声も多く聞けました。

●体験型ワークショップ「日本の伝統工芸ワークショップシリーズⅥ 寄席文字ワークショップ」

日本の伝統技術を身近に体験してもらう人気シリーズの第六弾です。寄席文字は、落語などが演じられる劇場で使う文字で、太い線で右上がり、黒々と見えるのが特徴で大入りになるようお願いの込められた書体です。江戸時代から書き継がれてきた伝統的な寄席文字を、歴史背景を学ぶと共に習字とは違う寄席文字特有の書き方を体験してもらいました。年一回開催する「いずみ寄席」に合わせて、「めぐり」を講師が実演するコーナーもあり、充実した内容でした。

●体験型ワークショップ「日本の伝統工芸ワークショップシリーズⅦ しめ飾りワークショップ」

日本の伝統技術を身近に体験してもらう人気シリーズの第七弾です。しめ飾りは、日本古来の正月行事のひとつであり、年神様をまつるのにふさわしい神聖な場所を示すものです。しめ縄やしめ飾りは、神聖な場所と現世との境界線を意味しています。参加者は、しめ縄や水引きをひとつひとつ丁寧に手作りしていきます。親子で参加される方も多く、苦戦しながらも、初めてのしめ飾り作りを楽しんでいました。

●文化的commons「テーブルフォト講座～スマホで撮るカフェランチ or スイーツ～」

昨年度もご協力頂いた緑園都市にある「A.cafe」にて、ランチタイムとティータイムで写真講座を開催しました。あまり知られていないスマホの機能を教わりレクチャーしてもら

いました。テーブルクロスやカトラリーなどの小物も用意され、各々角度を変えたり、小物を変えたりしながら撮影したのち、オーダーしたメニューを美味しく頂きました。今後も、地域と連携したワークショップなどを通して地域コミュニティの活性化を図り、泉区民文化センターの利用促進に繋げていきたいと思っております。

●文化的コモンズ「地産地消講演会～地産地消で街の魅力を再発見～」

地産地消をテーマに、横浜市内に拠点を置いて事業展開されている方をゲストに地産地消にまつわる話や地域活動についてのパネルディスカッションを開催しました。終演後はロビーにて、登壇者が製造販売している食品や、地元で取れた野菜の直売などのマルシェを開催しました。

●文化的コモンズ「ホールでグランドピアノを弾こう！」

ホールの予約が入っていない日を活用し、2時間制でグランドピアノを弾いていただく人気事業です。毎月募集開始の日には予約の電話で回線が埋まってしまうほどの人気ぶりとなります。2時間制にすることで気軽にホールやピアノに触れていただき、施設を身近に感じていただくことができます。リピーターの方や、遠方から来る方なども多く、今後も継続して開催してまいります。

●文化的コモンズ「ミュージカルワークショップ」

人気ワークショップの3年目となります。中学生、高校生、大学生（専門学生）を対象としたミュージカルの連続講座として、8月初旬の夏休み期間に実施しました。講師は引き続き元劇団四季の俳優を迎え、ダンスやセリフ、歌唱のレッスンを4日間かけて行い、最終日はホールで発表会を行いました。新規の参加者が多く、中には遠方の新潟県や、長野県から泉区在住の親族の声掛けによってお越しになった参加者もいました。こうして泉区に改めて足を運ぶきっかけとなるほど、求心力の高い事業となっており、来年度も引き続き子どもたちへ貴重な機会を提供できるよう継続してまいります。

●社会的包摂「マリンバアンサンブルコンサート」

赤ちゃんから大人まで対象にした午前と、小学生以上を対象にした午後の2部制のコンサートを開催しました。世界でも珍しいコントラバスマリンバを含めた3台のマリンバとパーカッション、ヴォーカルが入ったアンサンブルで、午前中はお子様向け、午後は大人も楽しめるプログラムで充実した内容でした。マリンバの音色はホールにまろやかに響き癒しの空間でした。

●社会的包摂「歌のおにいさんとおねえさん ファミリーコンサート」

Live! 横浜地域における子ども・市民参加プログラム支援事業に参加しました。子育て世代を中心に、泉区ほか近隣の地域からたくさんの方々が来館されました。赤ちゃんから入場できるコンサートは他施設でも行っていますが、泉区は子育て世代が多く、需要にマッチした結果となりました。公演内容も童謡や手遊びを交えたクイズ、ダンスなど盛りだくさんの内容で、小さなお子様も飽きずに楽しめたようでした。

●文化的コモンズ「中学校・高等学校美術展」

昨年に引き続き、泉区内の中学校8校、高等学校4校の美術部・イラスト部等にお声がけをして開催いたしました。生徒様ご本人や保護者の方はもちろんのこと、地域にお住まいの方にも、普段見る機会のない生徒の作品に触れていただく時間となりました。

昨年から引き続き楽しみにしていたという声や、中学校の期間、高校の期間と続けて来場され、地域の子供たちの作品を楽しんでいる来場者も見受けられました。作品への感想は学校を通じて生徒様へフィードバックし、地域の小さな芸術家たちへと届けました。この展示を経験した生徒たちがいずれ大きくなって当ギャラリーに戻ってこれるような地域を支える場であり続けるため、継続して取り組んでまいります。

●文化的コモンズ「障がい者施設等の展示」

昨年に引き続き、泉区自立支援協議会日中作業部会に加盟する福祉作業所の方が制作された手作り小物の展示を行いました。これは、泉区の魅力活力を区の内外にお届けするというコンセプトの下、作品が泉区の立派な魅力であると捉え展示したもので、B通路の小窓に展示し、行き交う利用者の目を楽しませています。

また、泉区主催「泉ふれあいシールラリー」に参加し、参加事業所の様子や作業所の方が制作された小物をXで発信するなど、積極的な広報活動も行いました。

●伝統芸能事業「いずみ寄席 春風亭一之輔」

第3回となったいずみ寄席では、今一番チケットの取りにくい落語家と称されるほど人気のある春風亭一之輔師匠の独演会を実施しました。

チケットの早期完売が見込まれたため、区民の皆様楽しんでいただけるよう、泉区民先行販売を実施し、来場者の多くは泉区民の方となりました。

地域のネタを多く含むまくらから、古典名作の『ねずみ』を演じ、会場内は大きく盛り上がりました。地元で、地元のネタを含んだ落語を聞くことができ嬉しいといった喜びの声も多く聞くことができ、次年度以降も引き続き区民の皆様楽しんでいただける機会をこの場所で提供できるよう継続して開催いたします。

●社会的包摂「メッセンジャーライブ」

テアトルフォンテを離れ、泉区内の様々な場所で音楽を届ける出張コンサートを開催しました。今年度は琴やエアロフォンといった普段聞く機会の少ない楽器での演奏や、季節に合わせた楽曲の演奏で盛り上がりました。三年目となる本事業ですが、引き続き施設のPRやイベントの告知、普段ホールに訪れる機会の少ない方、ホールへ足を運ぶのが難しい方などに気軽に文化芸術を楽しんでいただく機会となりました。

今年度は新たにゆめが丘に開業したゆめが丘ソラトスでもコンサートを実施し、お子様連れのお客様など、新たな層へ音楽をお届けすることができました。

●地域研究「いずみ野線と泉区講座」

本年度は「沿線まちづくりの過去・現在・未来」と副題を称して開催しました。第一部では相鉄不動産の常務取締役によるいずみ野線沿線の宅地開発の歴史や今後の展望を講演し、

第二部ではそれらを踏まえた泉区のまちづくりについて泉区長および地域の連合自治会の会長をゲストに迎え、司会進行を館長が担うパネルディスカッションを開催しました。地域のことをより深く知り、学ぶ機会になったとアンケートの回答からも見られ、今後も地域に目を向ける機会として地域発展の一助となるべく継続して実施します。

●文化的commons「公募写真展 弥生台界隈の風景」

一昨年度の緑園都市、昨年度のゆめが丘に引き続き、「弥生台」をテーマとして開催しました。今年度は一般公募の出展数が過去一番多く、年々来場者も増え、テアトルフォンテの恒例事業として定着しつつあります。一般公募では30名を超える出展者から、70点以上の写真をお預りし、ギャラリーに展示しました。また、区内の写真部の皆様の撮影した写真や、区役所よりお預りした写真、相模鉄道が所有する写真の展示も行い、来場者からは一般の人々の目で切り取った弥生台の素晴らしい光景と、懐かしい弥生台の光景を楽しむことができたことと好評でした。来年度もテーマとする駅を変え、継続して開催いたします。

●社会的包摂「おはなしサンタのクリスマスわくわくおはなし会」

ギャラリーにてクリスマスの時期に親子で楽しめる事業としてクリスマスの絵本読み聞かせと生演奏のおはなし会を行いました。ギャラリーの床面にマットを敷き、ゆったりと床に座って聴くことのできるスペースと、椅子に座って聴くことのできるスペースを用意し、子どもたちの様子に合わせて楽しめるような会場としました。お土産として折り紙や塗り絵も配布し、会場だけでなくお家でも子どもたちが楽しめるような事業となりました。子育て世帯が明るく過ごせる泉区となるよう、子ども向け事業についても積極的に展開をしてゆきます。

●自己啓発「防災フェア 避難訓練コンサート」

泉公会堂と合同での防災フェアとして、1月に実施しました。泉消防署、泉警察署、横浜市消防音楽隊のご協力のもと、泉公会堂では起震車体験、煙体験ハウス、AED体験、災害警備活動パネル展示、消防服を着て記念撮影を実施しました。寒空の下ではありましたが、多くの方が普段できない体験を通して防災への意識を高めるイベントとなりました。

テアトルフォンテでは避難訓練コンサートを実施しました。相鉄いずみ中央ライフおよび相鉄いずみ中央駅の協力のもと、非常用階段など実際に使用されるルートを通り、屋外まで避難を行いました。避難後はホールに戻り、横浜市泉消防署長より講評をいただいたあと引き続き演奏を楽しみました。避難訓練という単体では体験しづらいものとコンサートという文化的体験を組み合わせ、参加者も経験と満足を得られるイベントとなりました。

●人材育成「フォンテ・クリエイターズ会議、朗読会」

文化芸術と地域振興に興味を持ち、テアトルフォンテと協同してイベントを企画して実施する区民企画委員（フォンテ・クリエイターズ）を募集しました。企画の立て方から収支の計算など基礎から学び、それぞれの思う区民に届けたい公演をプレゼンにて発表し、その中から選ばれた企画を実施しました。今年度は朗読会を企画し、朗読の先生とハーブの演奏家をお招きしてハーブの演奏と朗読のコラボレーションをした公演を実施しました。

朗読という枠組みの公演は当社が指定管理者となつてからは初の試みとなり、区民の方の

発案による企画で新たな層にリーチすることができました。

●人材育成「弁理士による発明工作授業」

日本弁理士会から講師をお招きし、自らが考えて成果を出す事業として開催しました。小学校低学年を対象に「便利で素敵な自分だけの「ペン立て」を作ろう!」、高学年を対象に「よく飛ぶ・かっこいい・美しい「空飛ぶおもちゃ」を作ろう!」の2本立ての工作授業として、知的好奇心を喚ぶ内容に多くの方にお楽しみいただきました。

●人材育成「フォンテ・サポーター」

芸術文化と地域振興に興味を持ち、テアトルフォンテ主催事業のサポートを担ってもらえる方を募集しました。本年度も多くの応募があり、自主事業の場内案内や受付などを担いながら、文化施設の業務と文化に親しみを持ってくださいました。また、地域の活動に参画することで、地域との繋がりを感じられるよう関係づくりに努めました。

サポーターとして内部で活動することで公演の見え方が変わったり、新たな視点を得ることができる活動となるよう、引き続き共に活動してまいります。

●人材育成「アーティストバンクオーディション」

レジデンスアーティストとして、テアトルフォンテ主催事業への出演や泉区内各地へ出向き、地域全体の音楽活動の活性化と一緒に目指すアーティストを発掘するためのオーディションを実施しました。今年度は弦楽器を募集対象とし、3組のアーティストをレジデンスアーティストとして選定しました。今後の自主事業やアウトリーチ活動など泉区を共に盛り上げていただきます。

今年度もコンサートやワークショップなど、様々な事業を実施しました。

JAZZや寄席は根強い人気があり、泉区外からの来場者も多く、集客に繋がりました。

また、親子向けの事業は需要が高く、子育て世代が多い泉区では重要なコンテンツと位置づけています。次年度もさまざまな内容を取り入れていきたいと思っております。

日本の伝統工芸ワークショップシリーズなどの体験は、興味を持つ参加者が多く、気軽に文化芸術に触れる機会になり新たな趣味の発見や、生涯学習への足掛かりになりました。

来年度以降も、コンサートやワークショップ等、様々な事業を通じてたくさんの方に文化芸術を身近に感じてもらうよう、運営してまいります。

2024年度自主事業報告書

4月

施設名 横浜市泉区民文化センター テアトルフォンテ

自主事業

募集対象	事業名	開催時期及び回数	参加人員(人)		自主事業経費(円)			1人当り参加費		備考 (共催団体・その他)
			募集人数	延参加人数	支出	収入	収支	徴収の有・無	参加費用	
一般	フォンテ・サポーター(運営ボランティア)	4/1～3/31	—	8	¥11,340	¥0	-¥11,340	無	¥0	芸術文化と地域の文化振興に興味を持ち、テアトルフォンテ主催事業のサポートを行って頂ける方の募集。
一般	ホールでグランドピアノを弾こう!	4/8、4/9、4/17、4/18	20	15	¥0	¥75,000	¥75,000	有	¥5,000	ホールで安価で気軽にグランドピアノを弾くことが出来る事業。
一般	まるたまクラフトワークショップ	4/18	20	20	¥57,348	¥40,000	-¥17,348	有	¥2,000	新企画として行う、歳時記のhaco-coシリーズ。小さな木の玉を、歳時記に合わせたキャラクターに仕上げで飾り付ける。第1回目のテーマは「お節句・金太郎」

2024年度自主事業報告書

5月

施設名 横浜市泉区民文化センター テアトルフォンテ

自主事業

募集対象	事業名	開催時期及び回数	参加人員(人)		自主事業経費(円)			1人当り参加費		備考 (共催団体・その他)
			募集人数	延参加人数	支出	収入	収支	徴収の有・無	参加費用	
一般	ホールでグランドピアノを弾こう!	5/9、5/10、5/27、 5/28	20	17	¥0	¥85,000	¥85,000	有	¥5,000	ホールで安価で気軽にグランドピアノを弾くことができる事業。
一般	アフタヌーンコンサートvol.1	5/15	250	137	¥109,343	¥134,874	¥25,531	有	¥1,000	地域住民に気軽に安価に文化芸術に接することのできる機会の提供。

※コンサートの収入は、チケット販売の手数料が差し引かれています。

2024年度自主事業報告書

6月

施設名 横浜市泉区民文化センター テアトルフォンテ

自主事業

募集対象	事業名	開催時期及び回数	参加人員(人)		自主事業経費(円)			1人当り参加費		備考 (共催団体・その他)
			募集人数	延参加人数	支出	収入	収支	徴収の有・無	参加費用	
一般	はじめての風景画ワークショップ	6/1、6/8、6/15	20	20	¥10,200	¥60,000	¥49,800	有	¥3,000	風景画初心者向けの3回連続講座。鉛筆画と水彩画を選択できる。地域住民へ安価に文化芸術に興味を持つきっかけを創出する。
一般	ホールでグランドピアノを弾こう!	6/3、6/4、6/20、6/21	20	18	¥0	¥90,000	¥90,000	有	¥5,000	ホールで安価で気軽にグランドピアノを弾くことが出来る事業。
一般	メッセージライブ(区民ホール)	6/14	40	100	¥43,676	¥0	-¥43,676	無	¥0	地域住民に気軽に無料で文化芸術に接することができる機会の提供およびアウトリーチ。
一般	べんがら染め手ぬぐいづくり	6/16	20	19	¥69,370	¥38,000	-¥31,370	有	¥2,000	自然に優しい天然素材のべんがらでオリジナル手ぬぐいを作成する。
一般	レジデンスアーティストお披露目コンサート	6/19	250	180	¥64,478	¥0	-¥64,478	無	¥0	アーティストバンクオー디션2024で選ばれた4組のレジデンスアーティストのお披露目コンサート。

2024年度自主事業報告書

7月

施設名 横浜市泉区民文化センター テアトルフォンテ

自主事業

募集対象	事業名	開催時期及び回数	参加人員(人)		自主事業経費(円)			1人当り参加費		備考 (共催団体・その他)
			募集人数	延参加人数	支出	収入	収支	徴収の有・無	参加費用	
一般	ホールでグランドピアノを弾こう!	7/3、7/4、7/18、 7/19	20	15	¥0	¥75,000	¥75,000	有	¥5,000	ホールで安価で気軽にグランドピアノを弾くことができる事業。
一般	アフタヌーンコンサートvol.2	7/23	250	113	¥92,380	¥109,013	¥16,633	有	¥1,000	地域住民に気軽に安価に文化芸術に接することのできる機会の提供。

※コンサートの収入は、チケット販売の手数料が差し引かれています。

自主事業

募集対象	事業名	開催時期及び回数	参加人員(人)		自主事業経費(円)			1人当たり参加費		備考 (共催団体・その他)
			募集人数	延参加人数	支出	収入	収支	徴収の有・無	参加費用	
一般	弁理士による発明工作授業	8/4	48	21	¥25,374	¥0	-¥25,374	無	¥0	弁理士を講師に迎えた小学生向け工作授業。低学年はペン立てを、高学年は「空飛ぶおもちゃ」を制作する。
一般	ミュージカルワークショップ	8/5~8/8	30	14	¥355,290	¥28,000	-¥327,290	有	¥2,000	中学生・高校生を対象にしたミュージカルワークショップの連続講座。元劇団四季の俳優を講師に招き、ミュージカルシーンを体現。ワークショップ最終日はホールで発表
一般	ホールでグランドピアノを弾こう!	8/13、8/14、 8/29、8/30	20	18	¥0	¥90,000	¥90,000	有	¥5,000	ホールで安価で気軽にグランドピアノを弾くことが出来る事業。

自主事業

募集対象	事業名	開催時期及び回数	参加人員(人)		自主事業経費(円)			1人当り参加費		備考 (共催団体・その他)
			募集人数	延参加人数	支出	収入	収支	徴収の有・無	参加費用	
一般	IZUMI TWINS OPENDAY	9/7	—	850	¥676,982	¥42,300	-¥634,682	有	—	「IZUMI TWINS OPEN DAY」として泉公会堂と合同で開催。地域の方々に日頃の感謝を込めて、気軽に安価(無料)で文化芸術に接する機会を提供する。また、自立支援協議会と協力し、食品、雑貨類の物販を開催した。また、ギャラリーでは一般公募で募集した団体によるハンドメイドマルシェを実施。 ・ロビーコンサート(スクエア 無料) ・プラネタリウム上映会(ホール 無料) ・ハンドメイドマルシェ(ギャラリー 有料) ・絵本読み聞かせ(会議室 無料)
一般	ホールでグランドピアノを弾こう!	9/9、9/10、9/25、9/26	20	19	¥0	¥95,000	¥95,000	有	¥5,000	ホールで安価で気軽にグランドピアノを弾くことができる事業。
一般	マリンバアンサンブルコンサート	9/14	500	169	¥164,140	¥217,380	¥53,240	有	大人:¥1,500 子供:¥500	0才から大人まで楽しめるマリンバのアンサンブルコンサート。対象年齢別に 午前の部と午後の部で2回実施する。
一般	まるたまクラフトワークショップ	9/19	20	20	¥61,400	¥46,000	-¥15,400	有	¥2,300	今年度始まった、歳時記のhaco-coシリーズ。アリスのハロウィーン・ナイトと題して、箱の中にハロウィーン仕立てのアリスの部屋が広がる。
一般	アフタヌーンコンサートvol.3	9/24	250	268	¥119,638	¥256,832	¥137,194	有	¥1,000	地域住民に気軽に安価で文化芸術に接することのできる機会の提供。

※コンサートの収入は、チケット販売の手数料が差し引かれています。

共催事業

一般	泉区公募美術展	9/24~9/30	—	413	¥0	¥0	¥0	無	¥0	泉区美術会
----	---------	-----------	---	-----	----	----	----	---	----	-------

2024年度自主事業報告書

10月

施設名 横浜市泉区民文化センター テアトルフォンテ

自主事業

募集対象	事業名	開催時期及び回数	参加人員(人)		自主事業経費(円)			1人当り参加費		備考 (共催団体・その他)
			募集人数	延参加人数	支出	収入	収支	徴収の有・無	参加費用	
一般	ホールでグランドピアノを弾こう!	10/9、10/10、 10/28、10/29	20	20	¥0	¥100,000	¥100,000	有	¥5,000	ホールで安価で気軽にグランドピアノを弾くことができる事業。
一般	日本の伝統工芸ワークショップシリーズV 金継ぎ	10/19	30	29	¥119,940	¥89,000	-¥30,940	有	¥3,000	合成材料である新うるしを使用してかぶれにくく乾きの早い「簡易金継ぎ」を体験する。 参加費以外に希望者は500円のアクセサリーを作成しました。
一般	メッセンジャーライブ(区民ホール)	10/29	40	70	¥40,466	¥0	-¥40,466	無	¥0	地域住民に気軽に無料で文化芸術に接することのできる機会の提供およびアウトリーチ。

共催事業

一般	神奈川県高等学校文化連盟 演劇専門部会 発表会	10/26、10/27	500	584	¥0	¥0	¥0	無	¥0	神奈川県高等学校文化連盟 演劇専門部会
----	-------------------------	-------------	-----	-----	----	----	----	---	----	---------------------

自主事業

募集対象	事業名	開催時期及び回数	参加人員(人)		自主事業経費(円)			1人当り参加費		備考 (共催団体・その他)
			募集人数	延参加人数	支出	収入	収支	徴収の有・無	参加費用	
一般	演劇公演「らふいゆ れふいゆ」	11/3	250	119	¥321,780	¥137,260	-¥184,520	有	大人 ¥1,500 (当日¥2,000) 子供 ¥500	生演奏やパントマイムを通して文化の違いや言葉の壁を越えて、平等に楽しめるノンバーバル劇。
一般	泉区民ふれあい祭り (メッセンジャーライブの一環として)	11/3	-	-	¥11,137	¥0	-¥11,137	無	¥0	地域住民に気軽に無料で文化芸術に接することのできる機会の提供およびアウトリーチ。
一般	歌のおにいさんとおねえさん ファミリーコンサート	11/4	250	287	¥209,970	¥287,763	¥77,793	有	¥500	歌のお兄さんとお姉さんと一緒に歌って踊る、赤ちゃんから入場できるファミリーコンサート。 収入は補助金¥154,000を含む。
一般	ホールでグランドピアノを弾こう！	11/11、11/12、 11/28、11/29	20	18	¥0	¥90,000	¥90,000	有	¥5,000	ホールで安価で気軽にグランドピアノを弾くことが出来る事業。
一般	アフタヌーンコンサート vol.4 (バイオリンとアコーディオン)	11/13	250	139	¥81,557	¥136,368	¥54,811	有	¥1,000	地域住民に気軽に安価に文化芸術に接することのできる機会の提供。
一般	中学校美術展	11/13~11/18	-	510	¥37,362	¥0	-¥37,362	無	¥0	泉区内の中学校8校による合同美術展。 (参加校)泉が丘中学校、いずみ野中学校、岡津中学校、上飯田中学校、中田中学校、中和中学校、領家中学校、緑園学園
一般	まるたまクラフトワークショップ(サンタBOX)	11/14	20	18	¥58,370	¥46,000	-¥12,370	有	¥2,300	クリスマスに因み、小さな丸い木の玉のサンタとトナカイをモチーフとしたアンティークな木の箱を作る。 キットのみ販売2個。計4,600円
一般	寄席文字ワークショップ	11/17	20	12	¥49,280	¥30,000	-¥19,280	有	¥2,500	江戸時代から書き継がれてきた伝統的な「寄席文字」を歴史背景を学びながら体験する。

一般	JAZZ LIVE	11/23	250	260	¥328,387	¥613,293	¥284,906	有	一般 ¥2,500 (当日¥3,000) 中学生以下 ¥1,000	YOKOHAMA JAZZ EGGSからの選 抜メンバーによるジャズコンサ ート。
----	-----------	-------	-----	-----	----------	----------	----------	---	--	---

※コンサートの収入は、チケット販売の手数料が差し引かれています。

共催事業

一般	泉・洋舞フェスティバル	11/9、11/10	500	1180	¥0	¥0	¥0	無	¥0	泉・洋舞連盟
----	-------------	------------	-----	------	----	----	----	---	----	--------

2024年度自主事業報告書

12月

施設名 横浜市泉区民文化センター テアトルフォンテ

自主事業

募集対象	事業名	開催時期及び回数	参加人員(人)		自主事業経費(円)			1人当り参加費		備考 (共催団体・その他)
			募集人数	延参加人数	支出	収入	収支	徴収の有・無	参加費用	
一般	ホールでグランドピアノを弾こう!	12/9、12/10、 12/26、12/27	20	18	¥0	¥90,000	¥90,000	有	¥5,000	ホールで安価で気軽にグランドピアノを弾くことが出来る事業。
一般	メッセンジャーライブ(区民ホール)	12/11	—	100	¥42,766	¥0	-¥42,766	無	¥0	地域住民に気軽に無料で文化芸術に接することができる機会の提供およびアウトリーチ。
一般	高等学校美術展	12/11~12/16	—	135	¥23,880	¥0	-¥23,880	無	¥0	泉区内の高等学校4校による合同美術展。 (参加校)緑園高校、松陽高校、秀英高校、修悠館高校
一般	またまクラフトワークショップ(十二支揃え)	12/12	20	17	¥75,412	¥51,000	-¥24,412	有	¥3,000	アンティークな木のボックスにまるたまの十二支が勢揃い。一年を通して飾れるカレンダーボックス。
一般	バイオリンワークショップおよび発表会	6/7、6/21、7/12、7/26、8/9、 8/23、9/13、9/27、10/11、 10/25、11/8、11/22、12/13、 12/14	250	28	¥227,531	¥260,000	¥32,469	無	ワークショップ参加費 ¥20,000 発表会は入場無料	6月から14回に亘り実施したバイオリンワークショップの受講者による発表会。 ワークショップ参加者13名。発表会参加者28名。
一般	しめ飾りワークショップ	12/15	20	21	¥85,080	¥42,000	-¥43,080	有	¥2,000	魔除けや結界を張るという意味もあるしめ飾りを作ることで、より日本の伝統文化を大切にしたい気持ちを持ってもらう。
学校	横浜市芸術文化教育プラットフォーム	9/3、9/11、10/5、 10/16、10/21、 10/23、12/18	—	—	¥470,713	¥420,000	-¥50,713	無	—	横浜の子供たちの創造性を育み、豊かな情操を養う機会を拡大するために、地域の学校へアーティストをコーディネートして学校教育とアートそつなぐことを目的とする。
一般	クリスマスわくわくおはなし会	12/21	80	64	¥71,415	¥0	-¥71,415	無	¥0	大型絵本、パネルシアター、パペット劇など入場無料で楽しめる親子向けの読み聞かせ会。

自主事業

募集対象	事業名	開催時期及び回数	参加人員(人)		自主事業経費(円)			1人当り参加費		備考 (共催団体・その他)
			募集人数	延参加人数	支出	収入	収支	徴収の有・無	参加費用	
一般	メッセンジャーライブ (ゆめが丘ソラトス)	1/13	—	230	¥42,206	¥0	-¥42,206	無	¥0	地域住民に気軽に無料で文化芸術に接することのできる機会の提供およびアウトリーチ。
一般	アフタヌーンコンサート vol.5 (管楽器アンサンブルコンサート)	1/15	250	98	¥106,749	¥93,842	-¥12,907	有	¥1,000	地域住民に気軽に安価に文化芸術に接することのできる機会の提供。
一般	ホールでグランドピアノを弾こう!	1/16、1/17、 1/29、1/30	20	18	¥0	¥90,000	¥90,000	有	¥5,000	ホールで安価で気軽にグランドピアノを弾くことが出来る事業。
一般	いずみ寄席	1/18	340	351	¥420,482	¥950,915	¥530,433	有	一般 ¥4,000 70歳以上/障害者 ¥3,000 高校生以下 ¥2,000	一流の唄家に触れる機会の創出及び若い世代には安価で文化芸術に触れられる機会を創出する。
一般	IZUMITWINS防災フェア (避難訓練コンサート)	1/25	—	150	¥10,250	¥0	-¥10,250	無	¥0	泉公会堂と合同の防災フェア。テアトルフォンテでは来場者も一緒に避難訓練を体験するコンサートを開催。

※コンサートの収入は、チケット販売の手数料が差し引かれています。

2024年度自主事業報告書

2月

施設名 横浜市泉区民文化センター テアトルフォンテ

自主事業

募集対象	事業名	開催時期及び回数	参加人員(人)		自主事業経費(円)			1人当り参加費		備考 (共催団体・その他)
			募集人数	延参加人数	支出	収入	収支	徴収の有・無	参加費用	
一般	まるたまクラフトワークショップ(豆ひなBOX)	2/13	20	17	¥52,858	¥34,000	-¥18,858	有	¥2,000	春爛漫、小さな丸い木の玉の豆ひなづくり。
一般	ホールでグランドピアノを弾こう!	2/13、2/14、 2/25、2/26	20	19	¥0	¥95,000	¥95,000	有	¥5,000	ホールで安価で気軽にグランドピアノを弾くことが出来る事業。
一般	いずみ野線と泉区講座	2/18	250	80	¥18,328	¥0	-¥18,328	無	¥0	いずみ野線沿線まちづくりの過去・現在・未来について講演とパネルディスカッション。
一般	公募写真展	2/11~2/16	-	342	¥76,436	¥0	-¥76,436	無	¥0	相鉄線弥生台駅近辺で撮影された写真をギャラリーに展示。一般公募、区内高校写真部の作品展示、相鉄グループ、泉区提供の写真を展示する。

共催事業

一般	横浜狂言堂 ~テアトルフォンテ編~	2/9	300	250	¥0	¥0	¥0	有	¥2,200	横浜能楽堂
----	-------------------	-----	-----	-----	----	----	----	---	--------	-------

自主事業

募集対象	事業名	開催時期及び回数	参加人員(人)		自主事業経費(円)			1人当り参加費		備考 (共催団体・その他)
			募集人数	延参加人数	支出	収入	収支	徴収の有・無	参加費用	
一般	アーティストバンクオーデション	3/2	30	8	¥133,790	¥40,000	-¥93,790	有	¥5,000	地域の文化芸術の担い手の育成。今年度は弦楽器。一般観覧者も募集し、区民に広く知らしめる。
一般	テーブルフォト講座	3/3	20	5	¥86,930	¥12,500	-¥74,430	有	¥2,500	緑園都市のカフェでランチまたはスイーツをスマートフォンで撮影する写真講座。
一般	ホールでグランドピアノを弾こう!	3/13、3/14、 3/25、3/26	20	16	¥0	¥80,000	¥80,000	有	¥5,000	ホールで安価で気軽にグランドピアノを弾くことが出来る事業。
一般	地産地消講演会	3/8	250	40	¥136,550	¥0	-¥136,550	無	¥0	地産地消を通じ、泉区の魅力を区の内外にお届けするための講演会。
一般	メッセンジャーライブ(区民ホール)	3/21	40	90	¥42,271	¥0	-¥42,271	無	¥0	地域住民に気軽に無料で文化芸術に接することのできる機会の提供およびアウトリーチ。
一般	アフタヌーンコンサート vol.6 朗読会 (フォンテ・クリエイターズ企画)	6/27、7/25、 8/22、9/26、 10/24、11/28、 12/26、1/23、 2/27、3/22	250	154	¥118,826	¥146,751	¥27,925	有	¥1,000	芸術文化と地域の文化振興に興味をもつ方を募集し、月に1度会議を開き、3月に開催するアフタヌーンコンサートを企画立案から、出演者交渉、広報、当日の運営まで行う。地域住民に気軽に安価に文化芸術に接することのできる機会の提供。フォンテクリエイターズの企画による「朗読会」。(今年度のフォンテ・クリエイターズは4名)
一般	アートマネジメント企画講座	3/23	20	9	¥49,425	¥9,000	-¥40,425	有	¥1,000	文化芸術に興味があり、文化施設を利用してイベントを実施したい方を対象にした企画講座。

※コンサートの収入は、チケット販売の手数料が差し引かれています。

共催事業

一般	第11回 泉区会員美術展	3/4~3/10	—	327	¥0	¥0	¥0	無	¥0	泉区美術会
一般	魔笛	3/15、3/16	1200	1326	¥0	¥0	¥0	有	前売大人¥5,000 当日大人¥5,500 高校生・大学生 ¥3,500 中学生以下 ¥2,500	舞台音楽研究会との共催事業 オペラ公演 歌劇 魔笛

④ 令和6年度 事故・トラブル・苦情対応状況一覧

	年月日	内容	対応結果
1		特にありませんでした	
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

⑥ 令和6年度修繕一覧

施設名 泉区民文化センター

No	修繕年月日	修 繕 箇 所	金 額(円)	業 者 名
1	4月16日	創作室蛍光灯安定器修繕(いずみ事業所設備係)	¥14,674	直営作業(部品代のみ計上)
2	6月8日	多目的トイレフラッシュバルブピストンバルブ交換(佐藤)	¥5,597	直営作業(部品代のみ計上)
3	6月11日	楽屋口鉄扉レバーハンドル交換	¥9,075	直営作業(部品代のみ計上)
4	7月31日	荷解き場鉄扉レバーハンドル交換	¥9,075	直営作業(部品代のみ計上)
5	8月31日	男子トイレフラッシュバルブ不具合修繕	¥3,729	直営作業(部品代のみ計上)
6	9月17日	舞台照明調光器盤Nスイッチ不具合交換	¥31,000	松村電機製作所 (部品代のみ計上)
7	10月1日	排煙窓不具合修繕	¥137,500	SEC
8	10月12日	情報コーナー蛍光灯安定器修繕	¥58,674	ブライト
9	11月19日	ギャラリーハロン消火設備用蓄電池交換工事	¥547,800	日本フェンオール
10	1月5日	A通路側男子トイレ小便器目皿破損修繕	¥10,117	直営作業(部品代のみ計上)
11	1月8日	事務室フリーアクセス床開口部修繕	¥3,064	直営作業(部品代のみ計上)

12	2月22日	パワーアンプ修理	¥49,500	ヤマハサウンドシステム
13	3月6日	事務室電話器修繕	¥104,500	大栄電子
合計			¥984,305	

⑦ 令和6年度委託内容一覧

施設名 泉区民文化センター

No	委託期間	委託内容	業者名
1	R6.4.1～ R7.3.31	清掃業務	国際ビルサービス
2	R6.4.1～ R7.3.31	換気口清掃	相鉄企業
3	R6.4.1～ R7.3.31	冷温水発生機保守	テクノ矢崎
4	R6.4.1～ R7.3.31	冷却塔清掃	相鉄企業
5	R6.4.1～ R7.3.31	給排気設備清掃	共同ビルテック
6	R6.4.1～ R7.3.31	NOX測定	日本ユーロフィン
7	R6.4.1～ R7.3.31	冷却塔保守	荏産エンジニアリング
8	R6.4.1～ R7.3.31	冷却塔レジオネラ属菌検査	アクアス
9	R6.4.1～ R7.3.31	給湯水レジオネラ属菌検査	アクアス
10	R6.4.1～ R7.3.31	給湯水水質検査	エクス
11	R6.4.1～ R7.3.31	ヒートポンプパッケージエアコン点検	東日エアコン
12	R6.4.1～ R7.3.31	空調機点検保守	相鉄企業
13	R6.4.1～ R7.3.31	パッケージエアコンフィルター清掃	相鉄企業
14	R6.4.1～ R7.3.31	空調自動制御	アズビル
15	R6.4.1～ R7.3.31	消防設備点検	能美防災 日本フェンオール
16	R6.4.1～ R7.3.31	害虫防除清掃保守	シー・アイ・シー
17	R6.4.1～ R7.3.31	電話交換機点検	大栄電子
18	R6.4.1～ R7.3.31	建築設備点検	佐藤建築設計事務所
19	R6.4.1～ R7.3.31	特殊建築物点検 (3年に1度実施。2023年度実施)	佐藤建築設計事務所
20	R6.4.1～ R7.3.31	防火設備点検	小俣シャッター
21	R6.4.1～ R7.3.31	自動ドア点検	神奈川ナブコ
22	R6.4.1～ R7.3.31	廃棄物処理業務	佐川商事

23	R6.4.1～ R7.3.31	舞台吊物点検	森平舞台機構
24	R6.4.1～ R7.3.31	舞台音響設備点検	ヤマハサウンドシステム
25	R6.4.1～ R7.3.31	舞台照明設備点検	松村電機製作所
26	R6.4.1～ R7.3.31	ピアノ保守調律	ヤマハミュージックジャパン
27	R6.4.1～ R7.3.31	高所作業台点検	スエ・ハイドロリック

⑧ 令和6年度備品一覧

施設名 泉区民文化センター

No	品名	形状・その他	単価(円)	購入		廃棄		増減
				数量	年月日	数量	年月日	
	無し							

(注) 当該年度予算で購入した備品、または廃棄した備品を記入してください。

⑨ 令和6年度に行ったこと

1. 今年度も引き続き広報活動強化の一環として、区内全自治会町内会の掲示板・回覧版に自主事業のチラシ掲出を行いました。ひとりでも多くの区民のみなさまに「テアトルフォンテ」を知って頂くことに寄与しました。
2. 泉区の文化の二大発信拠点「IZUMITWINS」として、同一の指定管理者である泉公会堂と「IZUMITWINSOPENDAY」および「IZUMITWINS 防災フェア」を開催した他、他各種協力体制を維持しました。
3. これまで開催してきた「ワンコインコンサート」は、2年間継続してきたことで、所期の目的を果たしその役目を終えたと捉え終了とし、新たに「アフタヌーンコンサート」を実施しました。新たに上質な音楽を楽しめる機会を提供するため、これまで自由席だった座席を全席指定に変更し、開場時の混雑を緩和して来場者の利便性を重視しました。また、24時間購入可能でキャッシュレス決済が行えるLINE チケットを導入し、幅広い層のニーズに応えました。安価で気軽に参加できるコンサートやワークショップを多数開催し、泉区民により多くの文化芸術をお届けしました。
4. 今年度は初めて泉区民まつりのステージ演目にテアトルフォンテのアソシエイトアーティストをメッセンジャーライブの一環として出演させ、区民まつりの賑わいの一助となるとともに、テアトルフォンテおよびアソシエイトアーティストをPRすることができました。
5. 今年度開業したゆめが丘ソラトスの吹き抜け広場においてメッセンジャーライブを行いました。これはゆめが丘ソラトスに対する注目度の高さおよびその集客力により多くの来場者が見込めること、ゆめが丘のまちの賑わい創出を企図して実施したもので、区内商業施設との連携を強化することができました。
6. 利用者の利便性向上を鑑み、窓口キャッシュレス決済および予約システムにおけるオンラインキャッシュレス決済を導入しました。
7. 横浜市の助成金を活用して、ファミリー向けのコンサートを開催しました。
8. いずみ寄席のチケット販売について、より多くの泉区民に寄席をお楽しみ頂くことを目的として初めて「泉区民先行販売」を行いました。
9. 相鉄グループ力を活かした広報展開ならびに事業を開催しました。

令和6年度 「横浜市区民文化センター」 収支予算書兼決算書
(令和 6. 4. 1～令和 7. 3. 31)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	111,387,000	151,996	111,538,996	111,538,996	0	横浜市より ※151,996：賃金水準改定対応補填分
利用料金収入	15,414,000		15,414,000	14,359,970	1,054,030	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入			0	0	0	
自主事業収入	3,000,000		3,000,000	5,427,091	△ 2,427,091	
横浜市費用負担			0	90,864	△ 90,864	オンライン決済導入の為に横浜市による費用補填分
雑入	1,600,000	0	1,600,000	502,527	1,097,473	
印刷代	30,000		30,000	29,040	960	
自動販売機手数料	450,000		450,000	307,908	142,092	
駐車場利用料収入	0		0	0	0	
その他（広告ラック収入・預金利息）	1,120,000		1,120,000	165,579	954,421	預金利息145,329円、チケット販売手数料20,250円
収入合計	131,401,000	151,996	131,552,996	131,919,448	△ 366,452	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	57,504,000	0	57,504,000	55,520,395	1,983,605	
給与・賃金	57,504,000		57,504,000	55,520,395	1,983,605	館長・副館長及び正規雇用5名および時給職員9名
社会保険料			0	0	0	
通勤手当			0	0	0	
健康診断費			0	0	0	
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	
退職給付引当金繰入額			0	0	0	
事務費	5,658,000	0	5,658,000	4,944,646	713,354	
旅費	173,000		173,000	217,339	△ 44,339	出張旅費
消耗品費	1,105,000		1,105,000	1,428,204	△ 323,204	事務消耗品費
会議購い費	0		0	0	0	
印刷製本費	720,000		720,000	202,066	517,934	
通信費	1,000,000		1,000,000	716,436	283,564	インターネット・電話代・郵送料等
使用料及び賃借料	182,000	0	182,000	181,750	250	
横浜市への支払分	182,000		182,000	181,750	250	目的外使用料等
その他	0		0	0	0	
備品購入費	332,000		332,000		332,000	
ホームページ運用費	790,000		790,000	1,173,617	△ 383,617	ホームページ維持管理、LINE ID使用料、イベントカレンダー製作費等
施設賠償責任保険	418,000		418,000	422,350	△ 4,350	
職員等研修費	240,000		240,000	99,300	140,700	
振込手数料	96,000		96,000	1,633	94,367	
減価償却費	156,000		156,000	152,000	4,000	
リース料	212,000		212,000	73,920	138,080	AED
手数料	24,000		24,000	240,660	△ 216,660	パソコンライセンス費用・証明書手数料・オンライン決済手数料他
地域協力費	10,000		10,000	7,000	3,000	泉区新年祝賀会参加費
その他（雑貨）	200,000		200,000	28,371	171,629	手土産代・全文協会費・県文協会費
事業費	4,000,000	0	4,000,000	5,411,106	△ 1,411,106	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費			0	0	0	
自主事業費	4,000,000		4,000,000	5,411,106	△ 1,411,106	イベントの実施
管理費	46,463,000	0	46,463,000	43,358,520	3,104,480	
光熱水費	17,707,000	0	17,707,000	14,801,184	2,905,816	
電気料金	9,894,000		9,894,000	7,885,557	2,008,443	
ガス料金	5,712,000		5,712,000	5,274,057	437,943	
水道料金	2,101,000		2,101,000	1,641,570	459,430	
清掃費	6,864,000		6,864,000	6,864,660	△ 660	日常・定期清掃費
修繕費	1,200,000		1,200,000	984,305	215,695	
機械整備費	0		0	0	0	
設備保全費	8,530,000	0	8,530,000	8,546,923	△ 16,923	
空調衛生設備保守	3,258,000		3,258,000	3,275,503	△ 17,503	
消防設備保守	456,000		456,000	456,060	△ 60	
電気設備保守	0		0	0	0	
害虫駆除清掃保守	138,000		138,000	138,600	△ 600	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	4,678,000		4,678,000	4,676,760	1,240	舞台保全費・他保全費
共益費	12,162,000		12,162,000	12,161,448	552	管理組合費・修繕積立金
公租公課	5,398,000	0	5,398,000	7,298,537	△ 1,900,537	
事業所税	74,000		74,000	70,926	3,074	
消費税	5,290,000		5,290,000	7,214,139	△ 1,924,139	
印紙税	28,000		28,000	8,000	20,000	
その他（ ）	6,000		6,000	5,472	528	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	12,378,000	0	12,378,000	12,426,812	△ 48,812	
本部分	12,378,000		12,378,000	12,426,812	△ 48,812	労務・経理等の本部事務経費
当該施設分	0		0	0	0	
二一ス対応費	0		0	0	0	
支出合計	131,401,000	0	131,401,000	128,960,016	2,440,984	
差引	0	151,996	151,996	2,959,432	△ 2,807,436	

自主事業費収入				5,427,091	
自主事業費支出				5,411,106	
自主事業収支				15,985	

管理許可・目的外使用許可収入				307,908	
管理許可・目的外使用許可支出				181,750	
管理許可・目的外使用許可収支				126,158	

令和6年度「横浜市泉区民文化センター」収支決算書

その他保全費 内訳

施設名 泉区民文化センター

No	項目	委託内容	金額(円)	業者名
1	舞台保全費	舞台吊物点検	¥1,958,000	森平舞台機構
2		舞台音響設備点検	¥1,132,560	ヤマハサウンドシステム
3		舞台照明設備点検	¥544,500	松村電機製作所
4		ピアノ保守調律	¥250,800	ヤマハミュージックジャパン
5	他保全費	電話交換機点検	¥66,000	大栄電子
6		建築設備点検	¥121,000	佐藤建築事務所
7		特殊建築物点検 (3年に1度実施。2026年度実施)	¥0	佐藤建築事務所
8		防火設備点検	¥335,500	小俣シャッター
9		自動ドア点検	¥110,000	神奈川ナブコ
10		廃棄物処理業務	¥105,600	佐川商事
11		高所作業台点検	¥52,800	スエ・ハイドロリック
合計			¥4,676,760	

令和6年度横浜市泉区民文化センター自己評価表

目標設定の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標に対する実績	今後の取組(改善計画)	自己評価
利用者サービス	サービス介助士資格取得	今年度は1名受講しました。	今後も定期的に取得して行きます。	B
	耳マーク掲示	初年度より引き続き掲示しました。	今後も引き続き掲示して行きます。	B
	ハートプラスマーク掲示	今年度は、同じく外見からは分からない「援助」や「配慮」を必要としている方々のために作成されたヘルプマークのポスターを館内に掲出し、スタッフおよび来館者への啓蒙を図りました。	今後も内部障がいへの理解を更に深めるよう教育して行きます。	B
	館内表示の多言語化	前年度にトイレ入口の案内表示を「日本語」「韓国語」「中国語」「英語」の四ヶ国語表記といたしました。	今後も引き続き維持して行きます。	B
	翻訳アプリ・タブレットの整備	今年度もパソコンやスマートフォンによる翻訳サイトやアプリの使用法の研修を行いました。	今後も定期的な研修を行って行きます。	B
	利用者専用パソコンの設置	初年度より引き続き設置しています。	今後も引き続き設置して行きます。	B
	ホームページ上で資料配布	初年度より引き続き「舞台平面図」「舞台断面図」「舞台備品表」「照明基本仕込み図」「照明機材票」「音響機材リスト」「座席表」をホームページで公開しています。	今後も引き続き配布して行きます。	B
	広報誌の作成・配布	初年度より引き続き月刊情報誌「FONTE MESSENGER」を発行し、市内外の施設およびメディアに配布いたしました。ホームページやSNSでも公開いたしました。	今後も引き続き作成・配布して行きます。	B

		(毎月 2000 部発行、約 150 箇所へ送付)		
	情報コーナーの整備	初年度より引き続き、演劇に関する書籍等を設置しています。	今後も引き続き維持して行きます。	B
	預かりチケットの販売	今年度も利用者のイベントに伴う預かりチケットの販売を行い、利用者の利便性の向上を図りました。	今後も引き続き預かりチケットの販売を行って行きます。	B
	Wi-Fi 設置	初年度より引き続き Wi-Fi を設置し、利用者の利便性の向上を図りました。	今後も引き続き設置して来館者の利便性向上に寄与します。	B
	SNS・ホームページの活用	今年度も SNS・ホームページを活用して、事業の情報や館内の様子をお伝えしました。また、地域に根差した施設として、泉区のまちの様子、泉区が実施した各種スタンプラリーへ参加した様子を呟くとともに、区内施設の呟きのリポスト等を行いました。 今年度は新たに相鉄グループ広報担当セクションに働きかけ相鉄公式 X においても当館事業を告知し、相鉄グループの広報力を遺憾なく活用しました。	今後も引き続き SNS・ホームページを活用し、施設のみならず泉区への思い入れの醸成も図って行きます。	A
業務運営	人員配置 (館長 1 名、副館長 1 名、運営スタッフ 4 名、舞台スタッフ 4 名、カルチャースタッフ 6 名)	年度当初は欠員があり本社からの応援等で対応しておりましたが、7 月より定員を満たしました。	今後も引き続き定員どおりの人員配置といたします。	B
	施設管理維持業務の年間計画表に基づいた実施	今年度も年間計画表に基づき点検を実施いたしました。	今後も引き続き年間計画表に基づいて点検を実施して行きます。	B
	緊急連絡網の維持管理	今年度も計画どおり連絡網を作成しました。また、関係各所の人事異動	今後も引き続き緊急連絡網の維持管理をして行きます。	B

		等による変更も逐次反映しました。		
	緊急時対策マニュアルの維持管理	今年度も緊急時対策マニュアルを維持管理しました。	今後も引き続き緊急時対策マニュアルの維持管理をして行きます。	B
	消防計画の維持管理	今年度も消防計画を維持管理しました。	今後も引き続き緊急連絡網の維持管理をして行きます。	B
	朝礼・昼礼の実施（毎日）	今年度も毎日実施しました。	今後も毎日実施して行き、確実な情報伝達に努めます。	B
	スタッフミーティングの実施（月1回）	今年度も毎月下旬にスタッフミーティングを実施しスタッフ間の情報共有を図ると同時に、議事録を本社および同じ指定管理者である泉公会堂に送り情報共有を図りました。	今後も引き続きスタッフミーティングを実施して行き、情報の共有化および一元化を図って行きます。	B
	県内主要メディア・地元メディアへの働きかけ	今年度も自主事業のチラシを毎月発送し情報提供を行いました。新聞社等においては文化イベント欄への掲載があり、集客に繋がりました。特に地元情報紙は地域への訴求力が非常に高く、掲載した事業については「地元情報紙で情報を得た」という来場者アンケートの回答が上位となりました。また今年度は公募写真展について地元ケーブルテレビの地域情報番組に取り上げていただき、多くの方の来場へと繋がりました。	今後も引き続き県内主要メディア・地元メディアへの働きかけを実施して行きます。	B
	区内施設や団体との連携	公募写真展「#住むなら泉区 弥生台 界隈の風景」では、地域組織や写真サークル、区内中学校および高等学校と連携し展示を行うことができました。また、「いずみ野線と泉区講座」では、パネルディスカッションにお	今後も引き続き積極的に区内施設や団体との連携を図って行きます。	B

		いて泉区役所および新橋連合自治会と連携し区長や連合自治会会長にご登壇頂き、大成功を収めることができました。		
地域のイベントのサポート		今年度は初めて泉区民まつりのステージ演目にテアトルフォンテのアソシエイトアーティストをメッセンジャーライブの一環として出演させ、区民まつりの賑わいの一助となるとともに、テアトルフォンテおよびアソシエイトアーティストをPRすることができました。	今後も引き続き積極的に地域のイベントのサポートを行って行きます。	B
本社によるインスペクション（本社）		今年度も業務の記録等を記載した週報および毎月実施しているスタッフミーティングの議事録の送付を行い常時状況の監視をし、健全な運営を担保しました。	今後も引き続き本社によるインスペクションを実施して行きます。	B
スーパーバイザーモニタリング		今年度もスーパーバイザーによる現場視察を行いました。また、「建築物環境衛生管理技術者」の資格を保有しビルメンテナンスの技術職の経験がある施設管理のプロである館長自らが年間維持管理計画を作成し、より質の高い維持管理業務を行いました。また、小修繕についても館長自ら行い経費節減にも努めました。	今後も引き続きスーパーバイザーのモニタリングおよび「建築物環境衛生管理技術者」の資格を保有した館長により施設を維持管理して行きます。	B
防災アドバイザーによる点検		8月に防災アドバイザーによる施設内の防火防災に関する危険箇所等のチェックを行いました。	今後も防災アドバイザーによる施設内の防災に関する危険箇所等のチェックを行います。	B
防災計画策定維持管理		今年度も引き続き災害対応マニュアル	今後も引き続き災害対応マニュアルおよび消防防災計画を	B

		ルおよび消防防災計画を維持管理いたしました。	維持管理して行きます。	
館内巡回		今年度も開館時および閉館時ならびに諸室の利用終了時毎に館長以下スタッフが施設内の巡視を行い事故・犯罪防止を図ることができました。また、必要に応じて来館者に対して声掛けを行うことで不審者に対する牽制効果を狙い、さらなる防犯強化に努めました。また、ビル側の警備員が弊社社員であるため、連携を図る体制を整えています。	今後も引き続き館内巡視を行います。	B
助成金活用		横浜市の助成金154,000円を活用し、11月に親子連れを対象とした歌のにおにいさんとおねえさんによるファミリーコンサートを開催し好評を博しました。	今後も引き続き助成金を調査し活用して行きます。	B
泉公会堂との連携		自主事業においては、泉区の文化発信二大シンボル「IZUMITWINS」として、9月に「IZUMI TWINS OPEN DAY」、2月に「IZUMI TWINS 防災フェア」を協同で開催いたしました。また、両館の共通の利用者にお声掛けをし、合同で利用者会議を開催しました。 フォンのスタッフミーティングの議事録を泉公会堂に共有、日頃からの館長同士の情報交換など、同一の指定管理者である事のメリットを遺憾なく発揮しました。	今後も引き続き泉公会堂とは連携を図り事業展開をして行きます。	B

<p>帰宅困難者対応</p>	<p>今年度も引き続き、市内公共施設で帰宅困難者の受け入れ経験があり鉄道会社から表彰を受けた経験のある館長が、日頃からスタッフに帰宅困難者の一時受け入れ施設としての対応時の具体的な話をしています。また、飲料販売業者と協定を締結し、館内には4台設置されている自動販売機の内2台を災害ベンダーとし帰宅困難者を受け入れる際の体制を維持いたしました。</p>	<p>今後も引き続き帰宅困難者対応の体制を維持して行きます。</p>	<p>B</p>
<p>区民企画委員（FONTECREATORS）の実施</p>	<p>今年度も6月から毎月1回、フォンテ・クリエイターズ会議を実施し（参加者4名）、3月のアフタヌーンコンサートにおいて朗読劇とハーブのコンサートを開催しました。150名もの来場者があり、大成功を収めました。アートを通じたマネジメント活動を最前線で実践することにより、文化芸術活動を担う人材の育成に寄与し、さらなる地域の一体感を生み出すことができました。</p>	<p>今後も引き続き区民企画委員を実施し、文化芸術活動を担う人材の育成に寄与して行きます。</p>	<p>B</p>
<p>アフタヌーンコンサートの実施（年6回）</p>	<p>今年度も定期的な音楽鑑賞の機会を区民のみなさまに届けるため、2か月に1度、奇数月の水曜日にコンサートを開催しました。昨年度までのワンコインコンサートが定着してきたことから、今年度からはアフタヌーンコンサートとして上質な音楽を楽しめる機会を提供してきました。</p>	<p>今後も引き続きアフタヌーンコンサートを開催して行きます。</p>	<p>B</p>

		年間を通じて安定的に来場者があり、アフタヌーンコンサートもテアトルフォンテのブランドのひとつとして区民に定着したことを実感しました。		
	メッセンジャー事業の実施	より多くの区民のみなさまに気軽に文化芸術に触れる機会をお届けするため、泉区役所で4回（6月・10月・12・1月）、区民まつりステージ演目1回、そして今年度は新たに開業した商業施設ゆめが丘ソラトスで1回、合計6回のメッセンジャーライブを開催いたしました。継続的に行ったことにより、文化的コモンズの形成にも寄与しました。	今後も引き続きメッセンジャー事業を開催して行きます。	B
	泉公会堂との共同で「IZUMI TWINS 合同オープンデー」の実施（年1回）	今年度も泉区の文化発信二大シンボル「IZUMITWINS」として、同一の指定管理者である泉公会堂と共同で開催しました。両館で気軽に安価で参加できるコンサートやワークショップを行い、両館で合計約850名の来場者があり、地域に対して親しみのある施設作りに寄与しました。	今後も引き続き泉公会堂と共同でオープンデーを実施して行きます。	B
職員育成	サービスマナー研修の実施（年1回）	当社研修施設において、外部講師によるサービスマナー研修を受講しました。	今後も引き続きサービスマナー研修を実施し、利用者への接遇向上を図って行きます。	B
	CSR全員研修の実施（年1回）	相鉄グループ全員研修として、サステナビリティ研修を受講しました。また、毎月発行される相鉄サステナビリティ通信を事務室内に掲出し、	今後も引き続きサステナビリティ研修を実施し、CSRに対する意識の醸成を図って行きます。	B

	<p>ノーマライゼーション研修の実施（年1回）</p>	<p>啓蒙を図りました。 横浜市社会福祉協議会が事務局として発行した「自分らしく生きる福祉社会をめざして」「(お店で働くみなさまへ) わたしたちのことを知ってください 応援してください」「自分らしく生きる福祉社会をめざして」「(避難所のみなさまへ) わたしたちのことを知ってください 応援してください」を基に研修し、障害のある方への接客・介助について職員の理解を促進させました。</p>	<p>今後も引き続きノーマライゼーション研修を実施し、利用者への接遇向上を図って行きます。</p>	<p>B</p>
	<p>情報公開と個人情報保護研修の実施（年1回）</p>	<p>今年度も情報公開規程の研修については4月に1回、個人情報保護研修については4月と12月（社内Pマークによる研修）の2回実施しました。</p>	<p>今後も引き続き情報公開規程と個人情報保護研修を実施し、館の保有する情報や個人情報を厳重に適切に取り扱って行きます。</p>	<p>B</p>
	<p>危機管理・事故防止研修の実施（年1回）</p>	<p>今年度も社内事故防止対策委員会からの通達を基に逐次研修を行いました。また爆破予告の迷惑メールも受信したことから、「爆破予告を受けた場合の対応」についても館長から具体的に研修を行いました。</p>	<p>今後も引き続き危機管理・事故防止研修の実施し、職員の意識向上を図って行きます。</p>	<p>B</p>
	<p>救命講習・AED講習の実施（年1回）</p>	<p>今年度は社内の研修にて AED 取扱いの講習を受講し、有事の際の対応力の向上を図りました。</p>	<p>今後も引き続き救命講習・AED講習を実施して行きます。</p>	<p>B</p>
	<p>消防訓練・防災訓練の実施（年2回）</p>	<p>今年度も相鉄いずみ中央ビルの避難訓練に2回参加したことに加えて、2月には泉消防署のお立会いの下、横浜市消防音楽隊の演奏中に地震お</p>	<p>今後も引き続き消防訓練・避難訓練を実施して行きます。</p>	<p>B</p>

		<p>よび火災が発生したことを想定とした「避難訓練コンサート」を開催し、来場者の避難誘導等、より現実的な訓練を行いました。相鉄いずみ中央ビルの管理が弊社社員であるため、今年度の避難訓練コンサートについても、より深い連携を図った避難訓練の実施となりました。</p> <p>また、今年度も避難訓練コンサートは泉公会堂との合同の「IZUMITWINS 防災フェア」として開催しており、泉公会堂での起震車体験および煙ハウス体験など地域のみなさまの防火防災意識の向上に資することができました。</p>		
	防火管理講習の実施（適宜）	今年度は受講の必要がありませんでした。	今後も引き続き防火管理講習を適宜受講して行きます。	B
	管理事例の紹介の実施（適宜）	今年度も区民文化センター館長会議および社内の館長会議に参加した際の視察内容を部署内に共有し、職員の能力向上を図りました。	今後も引き続き類似施設の管理事例を共有し、施設や職員の能力向上を図って行きます。	B
	通信教育の実施（年1回・希望者）	今年度も4月に通信教育を開講しました。	今後も引き続き通信教育を実施し、資格取得やスキルアップを図って行きます。	B
	採用時研修の実施（「基本業務研修」「サービスマナー講習」「人権研修」「コンプライアンス研修」「指定管理者研修」「予約システム研修」）（採用時）	今年度も新たに配属された職員等の各種研修を行いました。また、「雇入れ時・作業内容変更時の安全衛生教育」も併せて実施しました。	今後も新たな配属があった場合は各種研修を実施して行きます。	B
財 務	利用料収入増（15,000,000円）	利用料収入は14,359,970円となり、目標を達成することができません	今後も引き続き利用料収入が目標を達成できるよう、積極的に利用者増を図って行きます。	C

		した。しかしながら、自主事業収入については予算 3,000,000 円のところ決算 5,427,091 円となり、予算を大きく上回ることができました。		
	備品消耗品購入に係る相鉄グループの包括的割引契約の締結	今年度も引き続き、計画どおり相鉄グループの包括的割引契約を締結し、購入費の縮減を図ることができた。	今後も引き続き包括的割引契約を継続し経費縮減に努めて行きます。	B
	市内中小企業優先発注	修繕および委託ならび備用品については、積極的に市内業者に発注しました。	後も引き続き市内中小企業に発注して行きます。	B
その他 (上記4つの視点以外の項目があれば追記)	環境負荷低減を配慮した物品調達 ハマロードサポーターへの参加	今年度も引き続き、環境負荷低減を配慮した物品調達につきましては、消耗品において P E F C 認証の物品を購入いたしました。 ハマロード・サポーターにつきましては、泉土木事務所にテアトルフォンテがサポーターとして団体登録し、毎月1回、いずみ中央駅入口交差点から曙橋までの歩道のゴミ拾いおよび除草等道路の維持管理を行い、地域に貢献いたしました。	今後も引き続き環境負荷低減を配慮した物品調達およびハマロード・サポーターへの参加をして地域に貢献して行きます。	B
利用者等の意見	ご意見箱の設置(随時) 利用者アンケートの実施(年1回) ホームページ問合せフォーム(随時) 利用者会議の実施(年2回)	今年度も引き続きご意見箱の設置、利用者アンケート(2月)、ホームページ問合せフォームの設置については計画どおり実施し、利用者等からのご意見を伺いました。ご意見につきましては、内容により即時情報共有しました。また毎月開催しているスタッフミーティングでも利用者からのご意見を確認・共有いたしました。 3月実施予定だった利用者会議につきましては参加希望者がなく開催できませんでしたが、9月にはフォンテ・泉公会堂共通の利用団体にお声掛けし合同の利用者会議を開催、ご意見を共有し、両		B

		館の運営が同一の指定管理者であることのメリットを發揮しました。	
--	--	---------------------------------	--

《自己評価》

A：計画、目標を上回って実施

B：計画、目標を保持して実施

C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載